

学習指導要領		都立総合工科高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたことに対して、繰り返しや説明を求めるなどして相手の話に関心をもって聞き続けることができる。 ・聞き取れない単語や未知の語句があっても前後関係や文脈を考えて、内容を推測するなどして聞き続けることができる。 ・自然な速さで話された10 秒程度の対話を聞き、概要や要点を捉えることができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。
読むこと	イ 説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をする。また、聞き手に伝わるように音読や暗唱を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・400～500 語程度の教科書の説明、評論、物語、随筆などを読んで、概要や要点を捉えることができる。 ・教科書の文章の単語の発音及び文章のリズムやイントネーションに注意して、適切な速度と音量で、聞き手に伝わるように明瞭に音読することができる。 ・教科書などの20 語程度の文章をその意味を理解した上で、英語の音声的な特徴などに注意しながら暗唱することができる。 ・身近な情報（例えば空港でのフライト情報や求人広告など）が示されている図表を読み取ることができる。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。

学習指導要領		都立総合工科高校 学カスタンダード
話すこと	<p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うなどして結論をまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・400～500 語程度の教科書の文章の内容を理解した後に、簡単な英語の質問を聞いて、YES/NO 又は単語や語句、短い文で答えることができる。 ・教科書で扱った身近な話題や自分の興味、関心があることについて、既習の語句や表現を活用してワークシートやメモなどを利用しながら、英語で相手に伝えることができる。 ・うまく言えないことがあっても既習の語句や表現を用いて、情報や考えを相手に伝えることができる。 ・単語の発音に気を付けながら、場面や状況、相手の反応などを踏まえて、リズムやイントネーションを意識して、十分な声の大きさと話することができる。 ・日常生活の様々な場面で必要となる語句や表現、文法事項を身に付けている。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解することができる。
書くこと	<p>エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、まとまりのある文章を書く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の文章について、ワークシートなどを用いて要約文を書くことができる。 ・文章を書く前に、自分の考えを整理して、箇条書きで書くことができる。 ・必要に応じて英和辞書や和英辞書などを活用して書く。 ・英語を使用している人々の日常生活、風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な基本的な文化的背景について理解する。